

製品名: GPR142 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11641**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	51kDa

抗原情報

遺伝子名	GPR142
別名	GPR142; PGR2; Probable G-protein coupled receptor 142; G-protein coupled receptor PGR2
遺伝子 ID	350383.0
SwissProt ID	Q7Z601
免疫原	抗血清はヒト GPR142 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

背景

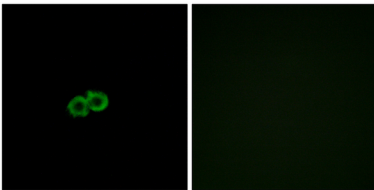
GPR142 は、G タンパク質共役受容体 (GPR) のロドプシンファミリーのメンバーです (Fredriksson et al., 2003 [PubMed 14623098])。[OMIM 提供、2008年3月]、機能: オーフアン受容体。、類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属しま

す。、組織特異性：中枢神経系でのみ発現し、尾状被殻の腹外側部、手綱核、不確帯、および内側乳頭核に最も多く発現しています。、

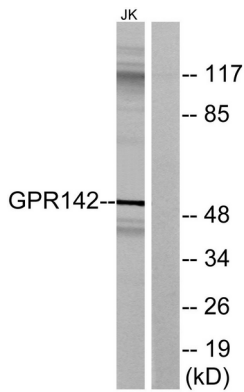
研究分野

-

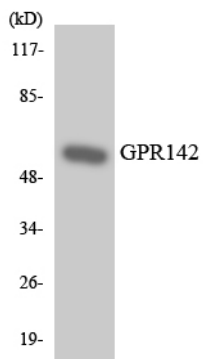
画像データ



GPR142 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



GPR142 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



GPR142 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。